

日本医療検査科学会第56回大会 終了のご挨拶

この度の56回大会におきましては、2,882名の皆さまにご参加いただき、また、JACLaS EXPO 2024にも8,284名(のべ人数11,427名)のご参加をいただき盛会にて終了することができました。心より感謝申し上げます。高橋 聡理事長はじめ懇切丁寧にご指導を賜りました学会役員の皆さま、学会員の皆さま、JACLaSの皆さま、精力的に開催準備に奔走してくださいました学会事務局の石川真弓様、佐久間良太様、学術広報社の田原完次様、そして多大なるご支援を賜りました皆さまに改めまして心からお礼申し上げます。今回はテーマを「Knowledge, Heart and Humanity ~知と愛と人と」と致しました。特別講演にてご講演いただきました、在日ウクライナ大使館のユリア・ザモルスカ様からは「人を愛する(大切にする)知を持った人であって欲しい」との言葉をいただき、座長の席で胸がつまりました。本学会が先進国の一つとして世界中の人々の幸せを願い、知を集集して情報を共有し国内外に発信することを使命として今後更に発展していくことを願っております。本学会とJACLaSとの合同交流会におきましては、タイの臨床検査技師会(AMTT: Association of Medical Technologists of Thailand)とのMOUの調印式が行われました。本学会のこれからの国際的発展にとって歴史的な一幕となりました。



中国からの招待講演／シンポジウム／モーニングセミナー／技術セミナー／機器・試薬セミナー／ランチョンセミナー／サテライトセミナー／RCPC／論文賞受賞講演／優秀演題賞講演／JACLaS



タイ臨床検査技師会とのMOU調印式
令和6年10月5日
高橋 聡理事長(左) Pitak Santanirand 理事長(右)

International Award 受賞講演／JACLaS Award I・II受賞講演と盛沢山の企画でございましたが、どのセッションにおきましても活発な討議をいただき、和気藹々とした雰囲気で行われましたことを大変嬉しく存じます。

来年の第57回大会は日本大学 中山智祥先生の主催にて開催されます。ご支援のほど宜しくお願い致します。本学会の益々の盛会を祈念しましてお礼のご挨拶と致します。

日本医療検査科学会 第56回大会
大会長 橋口照人